



あ し さ と

葦の里 No.3

教育目標「賢く 優しく たくましい 生徒の育成」～地域とともに9か年の学びの中で～

嬉野市立吉田中学校
令和6年5月1日
文責：校長 土岐洋二

〇ひと月が過ぎました！

新学期が始まって、1 か月が過ぎました。新入生も学校に慣れ、生活を送ることができています。

また、4月19日の授業参観、学年懇談会、PTA 総会、4月25日からの家庭訪問への御協力、誠にありがとうございました。

〇最上級生徒としての自覚

4月24日（水）に生徒集会が開催されました。生徒会本部、文化委員会、生活環境委員会、食・健康委員会より学校生活についてポイントを絞って、分かりやすく説明していました。また、最近、朝の挨拶の声も大きくなってきました。最上級生としての自覚の高まりを感じ、嬉しく思っています。

生徒集会で説明された内容

- ・あいさつの仕方
- ・2分前着席
- ・自学ノート
- ・給食着の着方

〇「トライアンドエラー」の気持ち

目的を達成するために様々な方法を試し、失敗を繰り返すなかで成功に近づいていくことです。入学式でも野村克也監督の名言を紹介し、子どもたちに大事にしてほしいこととして話をしました。また、各学級だよりのタイトルを見ても、

1年1組 かん い まい おう

敢為邁往

目的に向けて困難をものともせず、自ら決心してまっしぐらに突き進んでいくこと。

2年1組 ふ とう ふ くつ

不撓不屈

どんな困難にも負けず、挫折しないで立ち向かうこと。

3年1組 しちてん はつき

七転八起

失敗や敗北にくじけず、何度も挑戦を繰り返すこと。

と、試み（トライ）の中での失敗（エラー）にくじけず、困難を乗り越えようとする「たくましさ」を身に付けてほしいとの思いがあふれています。

学校では、結果を大切にしながらも、子どもたちの挑戦した気持ちや取組の中での頑張りを積極的に褒めて、よさを伸ばすことに力を入れています。

〇家庭学習の習慣化

家庭訪問時に、県と学校作成の家庭学習の手引きをお配りしています。学校作成版は、小学校と連携した学力向上の取組の一つです。今年は、新たに「自学・自学ノートのススメ」を作成しました。

ぜひ、ご覧いただき、家庭学習の習慣化（平日90分以上、学習強化週間150分以上）にご協力をお願いします。

